

### 《志摩海女の出嫁ぎ一覧》

浦村名	熊野灘(下磯)	伊豆・相模・房総(上磯)	北海道	国内その他	朝鮮半島	海外その他	備考
答志	T11年、舟30艘130名、度会外海紀州方面へ[漁村調査]、S7年、80名[労働事情]	T12年頃?、真鶴へ[田辺]		M24年頃、豊浜村へ、答志郡潜水者、天草[予察報告]	M34年、和具村山本喜平(三重県朝鮮海通漁組合)雇用[伊勢新聞]、M41年、釜山より元山へ、176名。M42年、元山牧の島大邊浦、男58名女145名[答志]		T3年68名[衛生調査]、S11年20名(4%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
菅島					M34年、和具村山本喜平(三重県朝鮮海通漁組合)雇用[伊勢新聞]		
神島		S3,4年頃、真鶴へ[田辺]					
石鏡		M43年、長津呂へ、国崎村八幡屋雇用、天草、以後増加100人超も					T11年蟹婦漁夫60名前後、天草[漁村調査]、S11年167名(82%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
国崎	T11年男女200名(女9割)熊野伊豆へ。長岡村(国崎相差畔蛸千賀堅子)[漁村調査]、S7年2名、天草[労働事情]	T12年、真鶴へ、親方雇用[田辺]、S7年伊豆加茂田方面郡へ35名、足柄下郡へ19名、天草・鮑[労働事情]	M24,5年、片田村と50名[瀬川]、M30年代[福田、海博]	S7年、県下2名、天草[労働事情]	M25頃?片田村と50名[小野]、T頃[福田]、T11年、以前ハ朝鮮樺太へ(長岡村)[漁村調査]	T11年、以前ハ朝鮮樺太へ(長岡村)[漁村調査]	S7年、石鏡より4名、答志より2名の入稼[労働事情]、S11年62名(17%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
相差	T11年(国崎村に同じ)[漁村調査]、S7年約40名、海藻類[労働事情]	寛文9(1669)~外房[中田]、S7年約10名、海藻類[労働事情]、T12年頃?、真鶴へ[田辺]	M30年代[福田]				S11年50名(15%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
畔蛸	T11年(国崎村に同じ)[漁村調査]						
安乗		T11年、朝鮮・静岡県下、鮑天草2,30名[漁村調査]		S7年、四国方面へ10数名[労働事情]	T頃[福田]、T11年、朝鮮・静岡県下、鮑天草2,30名[漁村調査]		S11年40名(7%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
志島	S7年尾鷲へ6名、和歌山・愛知へ18名、天草・鮑・栄螺[労働事情]			S7年和歌山・愛知へ18名、天草・鮑・栄螺[労働事情]			S11年35名(18%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
畔名							M38年1名、T3年1名[衛生調査]、S11年7名(19%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
名田						T11年、豪州木曜島、貝類採取[漁村調査]	S7年、未婚女性他県出嫁ぎ多し[労働事情]、S11年26名(33%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
波切					M32年[伊勢新聞]、T頃[福田]、T11年、毎年10数名[漁村調査]		
船越	貞享4(1687)年頃、紀州領へ[中田]				M32年[伊勢新聞]、T頃[福田]、T11年従来慶尚南北道多数、近年皆無[漁村調査]、S10-12年頃20名元山へスイル[福田]		T3年29名[衛生調査]
片田	T11年15,6名[漁村調査]	T11年8,9名[漁村調査]	M24,5、国崎村と50名[瀬川]、T1頃[福田]	天草、五島、沖縄、八重山[福田]	M25頃?国崎村と50名[小野]、M32年[伊勢新聞]、T初年、朝鮮へスイル[福田]、T8,9年頃50余名[漁村調査]	M28年サンタバーバ、S19年満州奉天から天津、青島へスイル	M38年38名、T3年60名[衛生調査]
布施田	S7年2,30名、鮑・栄螺[労働事情]		[福田]	S7年、長崎県小村湾へ4,5名、真珠養殖場海女[労働事情]	M32年[伊勢新聞]、T8,9年4,5名[漁村調査]		T3年20名[衛生調査]、朝鮮磯行きはS5頃停止。越賀・和具・片田も同様か[福田]、S11年40名(26%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
和具	宝永7(1710)頃、紀州領へ[中田]、S7年、多数、天草・鮑[労働事情]、T11年[漁村調査]	近世、相模・伊豆・外房[中田]、S7年、静岡県へ多数、天草・鮑[労働事情]、T11年[漁村調査]	M27年男女46名、鮓大漁[伊勢新聞]	九州、四国[伊藤]	M27年、松井弥八雇用蟹女57名男16名、九州から朝鮮竹島へ。採藻[伊勢新聞]、T11年[漁村調査]	S19年、満州奉天から天津、青島へスイル[福田]	M38年40名、T3年92名[衛生調査]、T11年100名、鮑・天草[漁村調査]、S11年50名(15%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
越賀	宝永7頃、寛保3、紀州領へ[中田]、T11年[漁村調査]	近世、相模・伊豆・外房[中田]・越賀]	M26年男4女15名、捕魚採藻[越賀]	M26年~土佐、五島列島、肥前、日向、八重山、隠岐、能登、竹島、八丈島、小笠原諸島、出羽[越賀]	M28年~鮑・海鼠[越賀]、T11年、慶尚道方面[漁村調査]		M38年60名、T3年70名[衛生調査]、T11年30名内外、天草・鮑[漁村調査]、S11年30名(32%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
御座	M25年、盛松へ天草、毎年雇用[伊勢新聞]、M40年頃、紀州へ天草、夥[郷土誌]、T11年[漁村調査]、S7年長島、錦へ50名、天草・貝類[労働事情]	T11年[漁村調査]	M25年採藻、26年60余名、海鼠[伊勢新聞]				M38年105名、T3年115名[衛生調査]、T11年、鮑・天草[漁村調査]、S11年100名(49%)出嫁ぎ[伊藤(辻井)]
浜島		T12年頃?、真鶴へ[田辺]					
賢島		T12年頃?、真鶴へ[田辺]					
浦村名不明		T10年頃、相模真鶴、志摩海女雇用[田辺]		出羽、土佐[岩田]、彦岐島の海女は伊勢海女末裔[田辺]			

\*【出典】「漁村調査」:『三重県漁村調査 志摩郡之部』(三重県水産試験場、1922年)、「労働事情」:『三重県志摩半島「海女」労働事情』(名古屋地方職業紹介事務局、1934年)、「予察報告」:『水産調査予察報告』(農商務省農務局、1892年)、「衛生調査」:『保健衛生調査第二輯 蟹婦二就テ』(三重県衛生課、1921年)、「瀬川」:『海女』(古今書院、1955年)、「田辺」:『田辺悟「海女」』(法政大学出版局、1993年)、「岩田」:岩田準一『志摩の海女』(1971年)、「福田」:福田清一『志摩と朝鮮を小舟で往復した志摩の海女』(私家版、2006年)、「伊藤」:伊藤治稿本、「伊藤(辻井)」:辻井「海女の出嫁ぎ」(伊藤治稿本)、「中田」:中田四朗『志摩の海女の北海道・朝鮮進出』(『三重史学』22、1979年)、「郷土誌」:『三重県郷土誌』(三重大学附属図書館蔵)、「越賀」:越賀区有文書、「答志」:答志区有文書。

\* 答志和具、安楽島、本浦、国府、甲賀、立神、神明はデータなし。

和具(答 志)							
安楽島							
本浦							
畔蛸							
国府							
甲賀							
立神							
神明							